

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003048	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	高橋 正克 / Takahashi Masakatsu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	高橋 正克 / Takahashi Masakatsu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	高橋 正克 / Takahashi Masakatsu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	〔薬学〕本館5階リフレッシュルーム / Pharmaceutical School 5th floor refresh room		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address			
担当教員研究室 / Office			
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours			
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。</li> <li>・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。</li> <li>・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。</li> <li>・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。</li> <li>・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。</li> <li>・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation			
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	・
第2回	・
第3回	・
第4回	・
第5回	・
第6回	・
第7回	・
第8回	・
第9回	・
第10回	・
第11回	・
第12回	・
第13回	・
第14回	・
第15回	・

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2020/04/13 ~ 2020/08/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003049	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	石原 淳 / Ishihara Jun		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	石原 淳 / Ishihara Jun		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	石原 淳 / Ishihara Jun		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	薬学部 3階 第1セミナー室 / Seminar room No.1 in the 3rd floor for faculty of Pharmaceutical Sciences		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科 1年次生 および 教養セミナー・教養ゼミナール単位未修得者		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	jishi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室/Office	薬学部 薬品製造化学研究室		
担当教員TEL/Tel	819-2426		
担当教員オフィスアワー/Office hours	月、火 13:00-17:00		
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。</li> <li>2) 科学的な思考能力や立案能力を涵養する。</li> <li>3) 学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。</li> <li>4) 医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。</li> <li>5) ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。</li> <li>6) 医療関係諸職種の役割、機能について理解する。</li> </ol>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	<ol style="list-style-type: none"> <li>A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動 &lt;br&gt; / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over</li> <li>B. 多角的に考えるために他者と関わる活動 &lt;br&gt; / Activities involving others to think from various perspectives</li> <li>C. 技能修得のために実践する活動 &lt;br&gt; / Activities to practice for acquiring skills</li> <li>D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動 &lt;br&gt; / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems</li> <li>E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法 &lt;br&gt; / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above</li> <li>F. 教員からの講義のみで構成される &lt;br&gt; / It consists only of lectures from teachers</li> </ol>		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	初年次セミナーへの取り組み方、授業への参加度、発表、提出された学習資料により総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	各クラス担当教員の指示による。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	N
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/13	自己紹介 ガイダンス（1）：学修ポートフォリオ等の説明、文章の読み方・書き方、ディスカッション、プレゼンテーションについて テーマ検討（1）
第2回 4/20	ガイダンス（2）：グループディスカッション、プレゼンテーションの基礎 テーマ検討（2）
第3回 4/27	ガイダンス（2）：資料収集ガイダンス（中央図書館）
第4回 5/11	グループ内ディスカッション
第5回 5/18	グループ内ディスカッション
第6回 5/25	グループ・プレゼンテーション、全体討論
第7回 6/1	課題（2）提示、グループごとのテーマ決定
第8回 6/8	グループ内ディスカッション
第9回 6/15	グループ内ディスカッション
第10回 6/22	中間報告会
第11回 6/29	グループ内ディスカッション
第12回 7/6	グループ内ディスカッション
第13回 7/13	グループ・プレゼンテーション、全体討論
第14回 7/20	レポート作成
第15回 7/27	授業全体の振り返り

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003050	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田中 隆 / Tanaka Takashi		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	田中 隆 / Tanaka Takashi		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	田中 隆 / Tanaka Takashi		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	薬学部 3階 第1セミナー室 / Seminar room No.1 in the 3rd floor for faculty of Pharmaceutical Sciences		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	田中 隆 : t-tanaka@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	薬学部 3F 天然物化学研究室		
担当教員TEL / Tel	田中 隆 : 095-819-2432		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月 金 10:30-17:00 (必ずメールでアポイントを取ること)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。</li> <li>・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。</li> <li>・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。</li> <li>・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。</li> <li>・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。</li> <li>・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	到達目標に向けた学生の課題への取り組みとグループ討議での積極的な取り組み状況(50%)、およびプレゼンテーションと質疑応答での技能と態度(50%)により評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: テーマに関して多角的視点で情報を集め整理して取りまとめる。テレビの情報番組でのプレゼン手法をみるなどして、プレゼンのスキルの向上を図る(30分)。 事後学習: ディスカッションなどで生じた課題や疑問点について整理・解決しプレゼン資料作成に反映させる(30分)。		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites	特になし。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回 4/14	ガイダンス、オンラインコンテンツの紹介 大学での学修と社会人基礎力について 文章・プレゼンテーション・質疑応答について グループでのアイスブレイク
第2回 4/21	資料収集ガイダンス（変更の可能性あり）
第3回 4/28	課題（1）の提示とグループでのテーマ・役割分担設定
第4回 5/12	グループ内でのディスカッション プレゼン資料作成
第5回 5/19	プレゼンテーション・質疑応答・ピアレビュー・全体討論
第6回 5/26	課題（2）の提示とグループでのテーマ・役割分担設定
第7回 6/2	グループ内でのディスカッション
第8回 6/9	グループ内でのディスカッション プレゼン資料作成
第9回 6/16	プレゼンテーション・質疑応答・ピアレビュー・全体討論
第10回6/23	課題（3）の提示とグループでのテーマ・役割分担設定
第11回 6/30	グループ内でのディスカッション
第12回 7/7	グループ内でのディスカッション プレゼン資料作成
第13回 7/14	プレゼンテーション・質疑応答・ピアレビュー・全体討論
第14回 7/21	レポート作成
第15回 7/28	レポート作成および提出

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003051	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	大山 要 / Ohyama Kaname		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	大山 要 / Ohyama Kaname		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	大山 要 / Ohyama Kaname		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	学部問い合わせのこと		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	k-ohyama nagasaki-u.ac.jp (メールを送信する際は を@にしてください)		
担当教員研究室 / Office	歯学部C棟7F実践薬学研究室		
担当教員TEL / Tel			
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日 ~ 金曜日の13:00-17:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。</li> <li>・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。</li> <li>・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。</li> <li>・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。</li> <li>・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。</li> <li>・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   / Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   / Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   / Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   / Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   / Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   / It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	レポート課題(20点)+プレゼンテーション課題(70点)+授業への取り組み(10点)=合計100点のうち60点以上を合格とする。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	予習: 説明内容を整理して発表に臨む。(2h) 復習: 教員からのフィードバックを受けて、グループディスカッションと発表スライドなどを修正する。(2h)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	なし。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	大山 要 / 長崎大学病院薬剤部での薬剤師としての勤務経験 / 調剤および製剤、薬剤管理指導などの臨床における病院薬剤師業務の遂行と医薬品適正使用の実践について解説する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	オリエンテーション、自己紹介、グループ分けなど
第2回	図書館資料収集ガイダンス（講義）
第3回	グループワークの仕方（講義）
第4回	テーマ設定のディスカッション
第5回	調査・ディスカッション
第6回	調査・ディスカッション
第7回	発表会の準備
第8回	発表会
第9回	テーマ設定のディスカッション
第10回	調査・ディスカッション
第11回	調査・ディスカッション
第12回	調査・ディスカッション
第13回	発表会
第14回	レポート作成
第15回	レポート作成

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2020/04/13 ~ 2020/08/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003052	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	北里 海雄 / Kitazato Kaio		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	北里 海雄 / Kitazato Kaio		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	北里 海雄 / Kitazato Kaio		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	〔薬学〕本館2階セミナー室 / Pharmaceutical School 2nd floor seminar room		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	1年生		
担当教員Eメールアドレス/E-mail address	kkholi*nagasaki-u.ac.jp (*の箇所に@)		
担当教員研究室/Office	臨床研究薬学研究室		
担当教員TEL/Tel	0958192457		
担当教員オフィスアワー/Office hours			
授業の概要及び位置づけ/Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標/Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。</li> <li>・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。</li> <li>・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。</li> <li>・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。</li> <li>・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。</li> <li>・医療関係諸職種への役割、機能について理解する。</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy    汎用的能力 / Generic Competence    倫理観 / Ethics    多様性の理解 / Understanding Diversity    協働性 / Cooperativeness    考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas    国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	各課題への取り組みの積極性、議論に積極的に参加(コミュニケーション)、プレゼンテーション、学習意欲と達成度等を総合的に評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites	授業への出席は6割以上		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	製薬企業における遺伝子治療用ベクターの研究開発の実務経験
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	・
第2回	・
第3回	・
第4回	・
第5回	・
第6回	・
第7回	・
第8回	・
第9回	・
第10回	・
第11回	・
第12回	・
第13回	・
第14回	・
第15回	・

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	火 / Tue 5
開講期間 / Course duration	2020/04/14 ~ 2020/08/04		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003053	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	山田 耕史 / Yamada Koji		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	山田 耕史 / Yamada Koji		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	山田 耕史 / Yamada Koji		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	〔薬学〕本館4階セミナー室 / Pharmaceutical School 4th floor seminar room		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	kyamada@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	大学院医歯薬学総合研究科附属薬用植物園 1階 薬用植物学研究室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2462		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月-金 10:30-18:00 (メールで要予約: kyamada@nagasaki-u.ac.jp)		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。</li> <li>・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。</li> <li>・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。</li> <li>・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。</li> <li>・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。</li> <li>・医療関係諸職種への役割、機能について理解する。</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	レポート課題の評価は、与えられたテーマについて調査し、適切なキーワード・専門用語を用い説明でき、調査を裏付ける議論ができているかを判断基準とする。レポートは提出期限内に提出されていることが必要である。プレゼンテーションの評価は、発表内容が十分に調査されているか、内容を正しく理解し、要約しているか、調査内容を正しく理解し、説明できたか、話が論理的に展開されているか、批判的に解釈出来ているか、原稿に頼らずに話せているか、発表時間が守られているか、図表が効果的に使用されているか、引用している情報の信頼性が高いか、英語の文法や表現が適切であるか、等を評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前、事後学習の内容 / Preparation & Review	事前学習: 調査研究対象を明確にし、事前に必要な調査研究を実施し、資料を作成する(1h) 事後学習: グループ討論後、新たに明らかになった疑問点を調査研究し、資料をまとめる。また、発表の資料を作成する(1h)		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介，シラバスの説明，テーマ提示と課題分担
第2回	図書館資料収集ガイダンス
第3回	グループ内で調査報告と意見交換，調べ方の基礎 テーマ1への取り組み開始
第4回	テーマ1への取り組み グループ内で調査報告と意見交換，プレゼンテーションの基礎
第5回	テーマ1への取り組み グループ内で調査報告と意見交換 テーマ1の成果発表
第6回	テーマ2への取り組み グループ内で調査報告と意見交換，プレゼンテーションの準備
第7回	テーマ2への取り組み グループ内で調査報告と意見交換，プレゼンテーションの準備
第8回	テーマ2への取り組み グループ内で調査報告と意見交換
第9回	テーマ2への取り組み グループ内で調査報告と意見交換，プレゼンテーションの準備
第10回	テーマ2への取り組み グループ内で調査報告と意見交換，プレゼンテーションの準備 テーマ2の成果発表
第11回	テーマ3への取り組み グループ内で調査報告と意見交換
第12回	テーマ3への取り組み グループ内で調査報告と意見交換
第13回	テーマ3への取り組み グループ内で調査報告と意見交換
第14回	テーマ3への取り組み グループ内で調査報告と意見交換，プレゼンテーションの準備 テーマ3の成果発表
第15回	テーマ3の成果合同発表会

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2020/04/13 ~ 2020/08/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General / Transfer / Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003054	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	田中 正一 / Tanaka Masakazu		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	田中 正一 / Tanaka Masakazu		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	田中 正一 / Tanaka Masakazu		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	〔薬学〕本館4階セミナー室 / Pharmaceutical School 4th floor seminar room		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)	薬学部1年生		
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	matanaka@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	薬化学(3F)		
担当教員TEL / Tel	095-819-2423		
担当教員オフィスアワー / Office hours	火曜日: 18:00 ~ 19:00、不在の場合もあるので、メール等で連絡が望まれる。		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。</li> <li>・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。</li> <li>・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。</li> <li>・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。</li> <li>・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。</li> <li>・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	平常点4点×13回、プレゼンテーション14点×2回、レポート10点×2回により、総合評価する。		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review	報告、発表やレポート提出に向けて準備すること(15時間)。		
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials			
受講要件(履修条件) / Prerequisites			

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	田中正一 / 国立衛生試験所（国立医薬品食品衛生研究所）厚生技官、PMDA医薬品名称委員会委員 / 医薬品の名称、医薬品の定義について
授業計画詳細 / Course Schedule	
回（日時）/Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	新型コロナの対応で、自宅待機
第2回	自己紹介、シラバスの説明、テーマ提示と課題分担、KJ法（4人×3グループ）
第3回	資料収集ガイダンス（オンライン講習）
第4回	グループ内で調査報告と意見交換、レポートライティングの基礎
第5回	グループ内で調査報告と意見交換、調べ方の基礎
第6回	グループ内で調査報告と意見交換、プレゼンテーションの基礎と準備
第7回	グループ・プレゼンテーション、全体討論、レポートライティングの基礎
第8回	導入、意見交換、課題の明確化と分担、ペアでプランニング
第9回	グループ内で調査報告と意見交換、ペアでプランニング
第10回	グループ・プレゼンテーション、全体討論（中間発表会）
第11回	グループ内で調査報告と意見交換、ペアでプランニング
第12回	グループ内で調査報告と意見交換、ペアでプランニング
第13回	合同発表会
第14回	合同発表会
第15回	レポート作成

学期 / Semester	2020年度 / Academic Year 前期 / First Semester	曜日・校時 / Day・Period	月 / Mon 5
開講期間 / Course duration	2020/04/13 ~ 2020/08/03		
必修選択 / Required / Elective	必修, 選択, 自由 / required, elective, optional	単位数(一般/編入/留学) / Credits (General /Transfer/Overseas)	1.0, 2.0/1.0/1.0, 2.0
時間割コード / Time schedule code	20200581003055	科目番号 / Course code	05810030
科目ナンバリングコード / Numbering code	GEFY 15021_001		
授業科目名 / Course title	初年次セミナー(薬学) / First-Year Seminar		
編集担当教員 / Instructor in charge of the course syllabus	真木 俊英 / Maki Toshihide		
授業担当教員名(科目責任者) / Instructor in charge of the course	真木 俊英 / Maki Toshihide		
授業担当教員名(オムニバス科目等) / Instructor(s)	真木 俊英 / Maki Toshihide		
科目分類 / Course Category	教養ゼミナール科目, 大学院科目[構造], 自由選択科目 / Elective Courses		
対象年次 / Intended year	1, 2, 3, 4	講義形態 / Course style	演習 / Seminar
教室 / Class room	〔薬学〕本館5階リフレッシュルーム / Pharmaceutical School 5th floor refresh room		
対象学生(クラス等) / Intended year (class)			
担当教員Eメールアドレス / E-mail address	maki@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室 / Office	薬品構造解析学研究室		
担当教員TEL / Tel	095-819-2465		
担当教員オフィスアワー / Office hours	月曜日 金曜日 9:00 ~ 17:00		
授業の概要及び位置づけ / Course overview	医学科・保健学科・歯学科・薬学科・薬科学科混成グループによる多職種連携学習を行う。あるテーマについて共同で学習する。同じ場で互いに学び、互いを学び、互いから学ぶとともに相互理解を深める。		
授業到達目標 / Course goals	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生として自主的な学習能力を習得し、知的活動への動機づけを高める。</li> <li>・科学的な思考能力や立案能力を涵養する。</li> <li>・学習テーマの課題遂行を通して、問題抽出・解決能力や情報収集、ディスカッション、プレゼンテーション、レポートなどの基本的学習技能を習得する。</li> <li>・医療に携わる者として必要なコミュニケーション能力とともに良好な人間関係を築くために必要なマナーを習得する。</li> <li>・ものの見方や考え方の多様性を理解し、リーダーシップ、フォロワーシップを発揮できる。</li> <li>・医療関係諸職種の役割、機能について理解する。</li> </ul>		
知識・技能以外に、この授業を通して身につけて欲しい力(1つ以上3つまで) / Abilities other than knowledge and skills acquired mainly through the course (pick 1 to 3)	主体性 / Autonomy 汎用的能力 / Generic Competence 倫理観 / Ethics 多様性の理解 / Understanding Diversity 協働性 / Cooperativeness 考えをやり取りする力 / Ability to exchange ideas 国際・地域社会への関心 / Interest in international / local society		
学生の思考を活性化させるための授業手法 / Teaching method to stimulate students' thinking	A. 授業内容の理解度を確認したり自分で考えさせたりする活動   Activities to check the degree of comprehension of the contents to the lesson or to think over B. 多角的に考えるために他者と関わる活動   Activities involving others to think from various perspectives C. 技能修得のために実践する活動   Activities to practice for acquiring skills D. 問題解決のために知識を総合的に活用する活動   Activities that comprehensively utilize knowledge to solve problems E. 上記以外の学生の思考の活性化を促す授業手法   Teaching methods to stimulate students' thinking other than the above F. 教員からの講義のみで構成される   It consists only of lectures from teachers		
成績評価の方法・基準等 / Method of evaluation	自主的な学修、資料収集、十分な思考と理解に対する取り組み方・ディスカッションへの積極的参加20点、プレゼンテーション 20点、レポート 60点(個人レポート10点、進捗状況・計画等の報告10点、文章構成力・文章表現力・オリジナリティー40点)		
各回の授業内容・授業方法(学習指導方法) / Course contents of each lesson	詳細は授業計画詳細を参照		
事前・事後学習の内容 / Preparation & Review			
キーワード / Keywords	多職種連携、生命、健康、医療、福祉、介護、地域包括ケア		
教科書・教材・参考書 / Materials	授業の進行に合わせ、必要があればその時、指示する。		
受講要件(履修条件) / Prerequisites	全体の5分の4以上の出席を必要とする。		

アクセシビリティ/Accessibility (for students with disabilities)	長崎大学では、全ての学生が平等に教育を受ける機会を確保するため、修学の妨げとなり得る社会的障壁の除去及び合理的配慮の提供に取り組んでいます。授業における合理的配慮等のサポートについては、担当教員（上記連絡先参照）または「アシスト広場」（障がい学生支援室）にご相談下さい。 。アシスト広場（障がい学生支援室）連絡先 （TEL）095-819-2006（FAX）095-819-2948 （E-MAIL）support@ml.nagasaki-u.ac.jp （担当教員各位：追記がある場合は上記を残し、この下にご記入下さい）
備考（URL）/Remarks（URL）	
学生へのメッセージ/Message for students	多職種連携学習により相互理解を深めながら、科学的思考・学習能力を高めましょう！
実務経験のある教員による授業科目であるか（Y/N）/Instructor(s) with practical experience（Y / N）	Y
実務家教員名 / 実務経験内容 / 実務経験に基づく教育内容（実務経験のある教員による授業科目のみ使用）/Name / Details of practical experience / Contents of course	真木俊英/米国ミネソタ大学、マサチューセッツ工科大学において、化学合成と機能性分子開発経験 / 創薬プロセス、および構造活性相関の視点から指導する。
授業計画詳細 / Course Schedule	
回(日時) / Time(date and time)	授業内容 / Contents
第1回	自己紹介，初年次セミナーの趣旨説明，具体的進め方・計画の説明
第2回	各学生によるテーマの提示と説明，質疑応答，学生間の議論・討論によるテーマの絞り込み作業
第3回	図書館資料収集ガイダンスの受講
第4回	テーマの設定，グループ分け，グループ別による研究の打合せ・グループディスカッション，グループ間によるテーマ研究打合せ報告とディスカッション
第5回	テーマ研究の進捗状況・経過報告，計画案報告・グループディスカッション・全体のディスカッション
第6回	テーマ研究の進捗状況・経過報告，計画案報告・グループディスカッション・全体のディスカッション，発表資料の作成開始・レポートの作成開始
第7回	テーマ研究の進捗状況・経過報告，計画案報告・グループディスカッション・全体のディスカッション，発表資料の作成・レポートの作成
第8回	テーマ研究の進捗状況・経過報告，計画案報告・グループディスカッション・全体のディスカッション，発表資料の作成・レポートの作成
第9回	中間発表 質疑応答
第10回	テーマ研究の進捗状況・経過報告，計画案報告・グループディスカッション・全体のディスカッション，発表資料の作成・レポートの作成（中間発表による修正）
第11回	テーマ研究の進捗状況・経過報告，計画案報告・グループディスカッション・全体のディスカッション，発表資料の提出・レポート素案の提出
第12回	プレゼンテーション準備（発表練習）と質疑応答，グループディスカッション
第13回	合同発表会によるプレゼンテーション，質疑応答，レポート最終素案の提出
第14回	最終レポートの修正
第15回	最終レポートの提出